都立光丘 高等学校 令和６年度　　教科 国語　　科目　文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

使用教科書：（『文学国語』東京書籍　　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　Ⅱ部1　随筆1 【知識及び技能】 (1)(ｱ)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 (1)(ｲ)情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 B(ｱ)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えること。 B(ｵ)作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	・指導事項 1. 本文を通読する。 2. 筆者にとって「日本語を読む」ことがどのように始まったか読み取る。 3. 比喩表現に注目し、筆者が日本語を学ぶなかで日本語を学ぼうと奮闘している姿を理解する。 4. 筆者が万葉集と古寺巡礼の比較を通し、日本語は「風景を読む」という気づきをしたことを読み取る。 5. 生徒自身の読書体験をまとめ、話し合う。 ・教材 「書かれた風景の中へ」			○	【知識及び技能】 ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	12
							○	○		1
	C 単元　Ⅱ部7　評論 (1)(ｱ)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 (1)(ｲ)情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 B(ｱ)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えること。 B(ｵ)作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	・指導事項 1. 本文を通読する。 2. キーワードや問題提起文を抜き出す。 3. 小説の語り手が「私」で作者その人を連想させられるが現実とはことなることを読み取る。 4. 筆者の考える「小説」と「事実」の関係について読み取る。 5. 筆者の主張を理解し、本文を要約し、グループワークで添削を行う。 ・教材 演技する「私」		○	○	【知識及び技能】 ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	12
	D 単元　Ⅱ部3　詩歌 (1)(ｱ)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 (1)(ｲ)情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 B(ｱ)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えること。 B(ｵ)作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	・指導事項 1. 詩を音読し、言葉の持つ表現や音を楽しむ。 2. 隠喩や倒置法など用いられている表現方法を理解する。 3. 「夏の姿」という題に込められた思いを考え、グループで共有する。 ・教材 「夏の姿」			○	【知識及び技能】 ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
2学期	E 単元　Ⅱ部2　小説1 (1)(ｱ)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 (1)(ｲ)情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 B(ｱ)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えること。 B(ｵ)作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	・指導事項 1. 本文を通読し初読の感想を書く。 2. 「不吉な塊」がどのようなものか確認し、それによる「私」の変化を読み取る。 3. 「檸檬」を手に入れたことによっておこる「私」の心情変化を読み取る。 4. 「檸檬」を爆弾に見立て以前の「私」が好んだ店に据え付けることで憂鬱を払拭しようとしていることを読み取る。 5. 初読と授業を受けてからの感想の変化を比較し、グループで共有する。 ・教材 「檸檬」	1		○	【知識及び技能】 ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	12
	F 単元　Ⅱ部3　詩歌 (1)(ｱ)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 (1)(ｲ)情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 B(ｱ)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えること。 B(ｵ)作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	・指導事項 1. 俳句のリズムを味わい、季語について理解する。 2. それぞれの句を鑑賞し理解を深める。 3. 最も印象に残った句を鑑賞し、グループで鑑賞文を共有する。 4. おーいお茶の新俳句大賞に応募する。 ・教材 「金剛の露―俳句抄」		○	○	【知識及び技能】 ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	20
3学期	G 単元　Ⅱ部3　詩歌 (1)(ｱ)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 (1)(ｲ)情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 B(ｱ)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えること。 B(ｵ)作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	・指導事項 1. 詩を音読し、言葉の持つ表現や音の楽しさを味わう。 2. 「言葉なんか覚えるんじゃなかった」というフレーズの逆説表現を読み取る。 3. 筆者の言葉に対する考え方を読み取り、生徒間で共有する。 「帰途」			○	【知識及び技能】 ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の体験談と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	8
										合計 70